VAISALA

GMD20シリーズ CO₂ 変換器

デマンド制御空調用途向け



特長

- 汎用性の高い変換器
- ダクト取り付けタイプのセンサ による信頼性の高い計測
- シリコンベースの NDIR (非分 散型赤外線吸収法)方式センサ であるヴァイサラ CARBOCAP® センサを搭載
- 優れた長期安定性
- 極めて小さな温度依存性
- ・取り付けが容易

ヴァイサラ CARBOCAP® GMD20シリーズ CO_2 変換器はダクト取り付けタイプであり、特にデマンド制御空調 (DCV) 用途の目的で設計されています。この変換器は取り付けが容易で、メンテナンスフリーです。当社推奨の校正周期は5年間です。

ヴァイサラ CARBOCAP® 技術

GMD20シリーズ変換器は、シリコンベースのヴァイサラ CARBOCAP®センサを使用しています。シンプルな構造と常時補正機能により、単光源二波長方式 NDIR センサの安定性と信頼性が飛躍的に向上しました。

センサの温度依存性および流量依存性は極めて小さく、埃、水蒸気、一般的な化学物質に対して耐性があり、計測精度への影響は低く抑えられます。

汎用性の高い変換器

GMD20シリーズ変換器は単独でも、業務用ビルエネルギー管理システムに組み込んでも使用することができます。GMD20シリーズには、ダクト取り付けタイプとしてGMD20と GMD20D があります。末尾にDが付くモデルには、ディスプレイが付いています。

ダクト取り付けタイプのセンサ ヘッドは、空調ダクト内に収まるコ ンパクトな設計のため、ガスケット 部からのリークや計測誤差が生じ るリスクを最小限に抑えます。 $0\sim20$ mA、 $4\sim20$ mA、 $0\sim10$ V の標準出力の他に、LonWorks® インターフェースとリレー出力の 2 つのオプションから選択することができます。リレー出力は、ディスプレイ付きのユニットには標準装備されています。

空調エネルギーコストを軽減

GMD20シリーズ変換器により空気 清浄度を最適な状態に維持し、エネ ルギー消費、メンテナンス、再校正 費用を大幅に軽減することができ ます。

技術情報

計測性能

CO₂ 濃度

計測範囲	0~2,000ppm (公称、その他の校正可能範囲: 0~5,000ppm、0~10,000ppm、 0~20,000ppm)
精度(繰り返し性、非直線性、 校正の不確かさを含む)	± (計測範囲の 2% + 指示値の 2%)
長期安定性	<計測範囲の±5%/5年
応答時間(63%)	1分
ウォームアップ時間	1分(15 分で精度安定)

使用環境

動作温度範囲	-5∼ +45°C
動作湿度範囲	0~ 85%RH、結露のないこと
流速	0∼ 10m/s
電磁適合性	EMC 規格 EN61326-1、一般環境

入出力

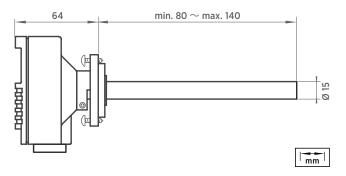
出力	0~ 20mA または 4~20mA および 0~10V
オプション出力	リレーLonWorks® インターフェース
アナログ出力分解能	8bit
外部負荷	電流出力: 最大 500Ω電圧出力: 最小 1kΩ
動作電圧	推奨 24VDC(18~30VDC)
接続方式	ねじ端子、ワイヤーサイズ 0.5~1.5mm ²
消費電力	< 2.5W

一般仕様

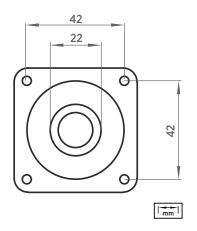
Sプラスチック
5
)g
)g

スペアパーツ/アクセサリ

GMD20 用ディスプレイおよび GMI21 リレーオプション GMR20 CO₂ 信号 LonWorks® モジュール GML20 (ディスプレイオプション追加時 は使用不可) シリアル COM アダプタ 19040GM 現場校正用ハンディタイプ計測器 GM70



GMD20 寸法



GMD20 取り付けプレート寸法

CE

